財務諸表に対する注記(令和7年度末)

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事業はない。

2. 重要な会計方針

(1)平成22年度より、順次新公益法人会計基準(平成16年10月14日改正)を適用している。

(2)有価証券の評価基準及び評価方法

償却原価法によっている。

(3)棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(4)固定資産の減価償却の方法

該当なし

(5)引当金の計上基準

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。　(単位:円)

科　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	273,882,969		△ 4,455,129	269,427,840
定期預金	5,000,000			5,000,000
普通預金	0	5,572,160		5,572,160
特定資産				
普通預金	1,117,031		△ 1,117,031	
合　計	280,000,000	5572160	△ 5,572,160	280,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。　(単位:円)

科　目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	269,427,840	269,427,840		
定期預金	5,000,000	5,000,000		
普通預金	5,572,160	5,572,160		
特定資産				
普通預金	0	0		
合　計	280,000,000	280,000,000	0	0

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益の内訳は、次のとおりである。

（令和8年3月末　単位：円）

債券名	額面価格	帳簿価格	時価	評価損益
投資有価証券				
第165回国債	40,000,000	39,598,439	31,048,000	△ 8,550,439
第193回国債	30,000,000	29,804,100	26,850,000	△ 2,954,100
第194回国債	120,000,000	117,870,000	110,472,000	△ 7,398,000
第193回国債	50,000,000	49,357,500	44,750,000	△ 4,607,500
第194回国債	30,000,000	27,770,700	27,620,400	△ 150,300
第183回国債	5,000,000	5,027,101	3,911,045	△ 1,116,056
合　計	275,000,000	269,427,840	244,651,445	△ 24,776,395

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金名	交付者	当期増減額	当期残高
収容動物管理処分・譲渡動物の管理訓練育成業務及び愛護事業動物の飼養管理業務受託	千葉県	21,912,996	0
収容動物の管理業務	千葉市	11,465,300	0
新たな飼い主紹介仲介業務受託	千葉県	258,258	0

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

13. 関連当事者との取引の内容

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他

該当なし